

2022年12月13日

西日本旅客鉄道株式会社

信号の確認により列車の遅れを発生させた事象の原因と対策

2022年10月25日（火）に、山陽線白市～西高屋駅間で信号の確認により列車の遅れを発生させた事象について、原因が判明しましたので対策と合わせてお知らせします。

ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、早期復旧に努めます。

1 発生日時

2022年10月25日（火）4時30分頃

2 発生場所

山陽線 白市～西高屋駅間

3 概 況

2022年10月25日（火）4時30分頃、広島指令所指令員は、山陽線 白市～西高屋駅間の下り線の信号機が赤信号から変わらないことを把握したため、関係列車に速度を落として運転するよう指示しました。

関係社員が確認したところ、信号機が故障していることが判明したため、関係する機器を取り替えて復旧し、8時30分頃に運転を再開しました。

4 列車影響

＜運 休＞ 19本（下り 10本 上り 9本）

＜部分運休＞ 26本（下り 14本 上り 12本）

＜遅 れ＞ 43本（下り 23本 上り 20本）最大157分

＜影響人員＞ 約 38,000人

5 原 因

雷の影響により信号機内部機器が損傷したためです。

6 対 策

復旧材料を確保し、同種事象が発生した際は早期復旧に努めます。